

# 圧縮機仕様書

項目		形式	SLP-37EF	SLP-37EFD
圧縮機	圧縮機本体形式		SL-165E	
	圧縮流体		大気	
	圧縮方式		オイルフリースクロール式	
	冷却方式		空冷	
	運転制御方式		自動発停式 [圧力センサ検知]	
	設置条件		屋内	
	吸込条件		大気圧, 2~40°C	
	制御圧力	MPa	0.65~0.8	
	吐出空気量 ※1	L/min	425	
	本体回転速度	min <sup>-1</sup>	3150	
	駆動方式		Vベルト	
	空気取出口	B	Rc3/8	
	空気タンク容量 ※2	L	35(ステンレス製)	
	セット出口空気温度	°C	吸込み温度+30以下	吸込み温度-5以上
	騒音(正面1.5m) ※3	dB(A)	49	
地盤振動 ※4	dB	45以下		
パネル振動(片振幅)	μm	100以下		
電動機	電動機種別		全閉外扇形 F種絶縁 4極	
	効率クラス		IE3 プレミアム効率	
	出力	kW	3.7	
	電源		三相AC200V/50Hz, AC200V/60Hz	
	定格電流(50/60Hz)	A	15.6/14.6	
	始動方式		電磁開閉器付直入始動	
ドライヤ	出口空気露点(加圧下)	°C	—	15以下
	冷媒制御方式		—	キャピラリーチューブ
	冷媒		—	HFC134a
	冷媒封入量	g	—	200
	消費電力(50/60Hz)	kW	—	0.23/0.24
定格電流(50/60Hz)	A	—	1.7/1.5	
保護	過電流停止		付	
	本体過熱停止		付 [事前警報付]	
その他	外形寸法(全幅×奥行×全高) ※5	mm	545×622×1058	545×622×1058
	概略質量	kg	139	154
	付属品		取扱説明書 タンク用ドレン排出パイプ ホースクリップ 停電復帰コネクタ ベースカバー	左記の付属品 + ドライヤ用ドレン排出パイプ オートドレンナ

※1. 吐出空気量は最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。

※ 保証値については別途お問合せ下さい。

※2. 使用条件により別置の補助タンクの設置が必要な場合があります。容量選定は別途お問合せ下さい。

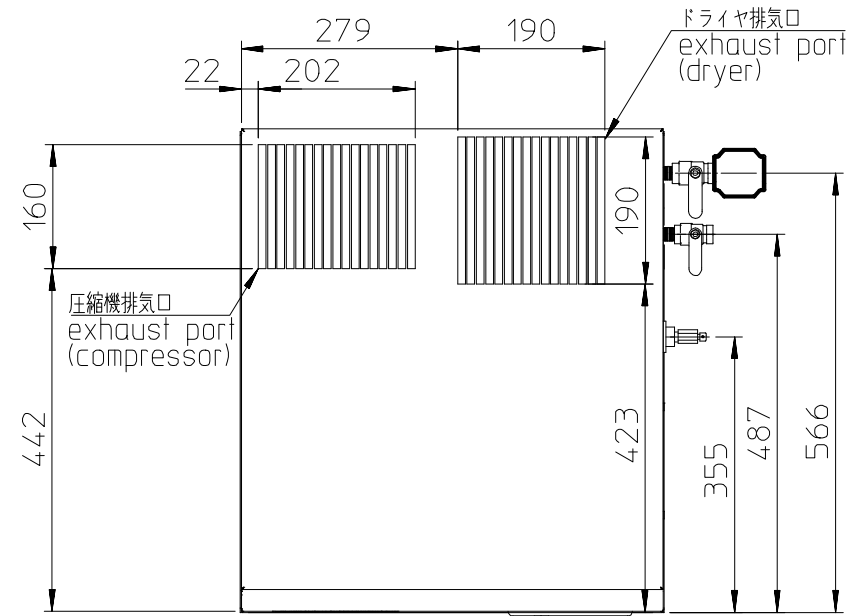
※3. 騒音値は全負荷時無響音室での測定値(正面)です。

エアードライヤ付きセットはドライヤ運転時、騒音が仕様表より1dB(A)増加します。

※4. 地盤振動値は圧縮機側面より1mの位置での測定値です。

(地盤状況により振動値は変化します。データは通常のコンクリート床上に放置した参考値です。)

※5. 外形寸法はパッケージの外周寸法です。ボールバルブ等の突起物は含みません。



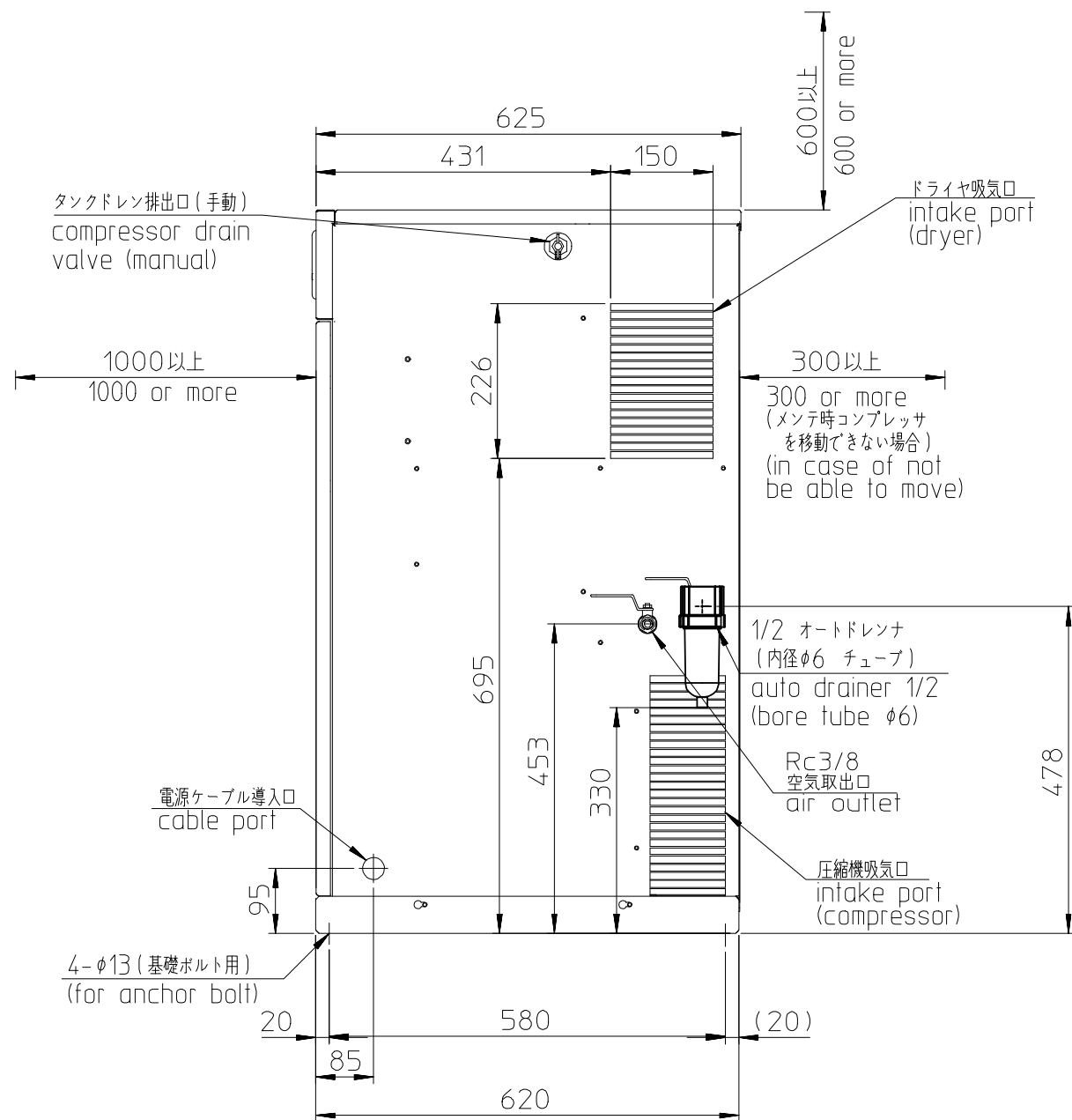
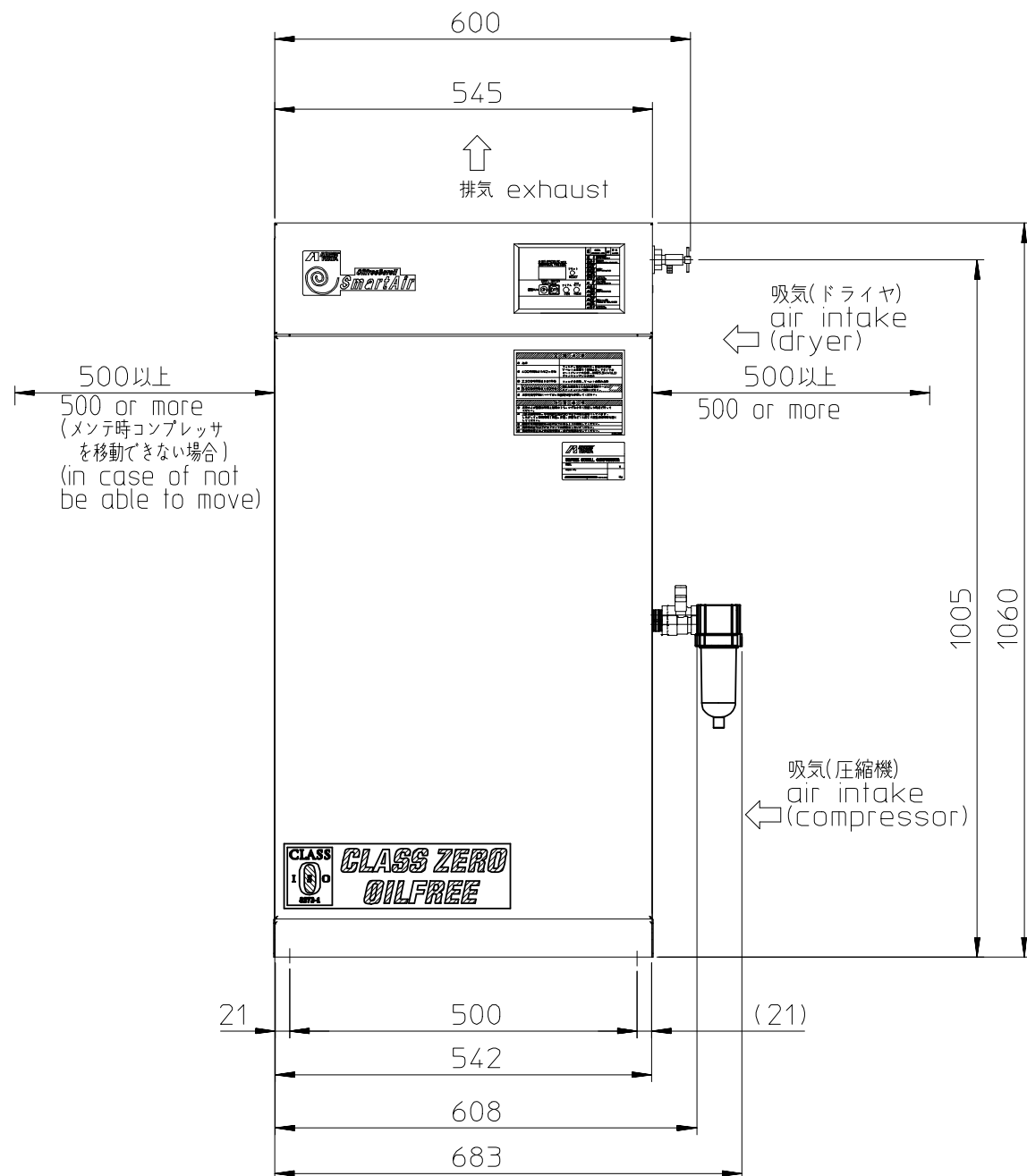
	SLP-37EFD	SLP-371EFD
吐出し圧力 working pressure	0.65~0.8MPa	0.8~1.0MPa
吐出し空気量 F.A.D.	425 l/min	345 l/min
制御方式 control	自動発停式 (センサ検知) pressure switch control (with sensor)	
回転速度 speed	3150 min <sup>-1</sup>	
騒音値 noise level	49dB(A) 正面1.5m 49dB(A) 1.5m from front panel	50dB(A) 正面1.5m 50dB(A) 1.5m from front panel
電動機出力 motor power	3.7kW	
電動機効率クラス motor efficiency class	IE3 プレミアム効率 IE3 premium efficiency	
電源 power source	3相 AC200V 3 phase AC200V	
質量 weight	154kg	165kg

ご注意

1. 圧縮機は床面が平滑な所に据え付けてください。
2. 必ず屋内に据え付けてください。
3. 本機は空冷機ですので、狭い建屋に据え付けますと雰囲気温度が上昇します。雰囲気温度が高い場合は、ダクト・換気扇等を設置して40℃以下になるようにしてください。
4. 据付時、分解スペースと据付配管上の注意、および吸気口から熱気、塵埃が入らないように考慮して据付位置を決めてください。  
(正面1000mm以上、右500mm以上、天井600mm以上、メンテナンス時、コンプレッサを移動できない場合には左500mm以上、裏300mm以上)
5. 電気配線についての詳細は、取扱説明書を参照してください。

notice

1. Install the compressor on the flat floor.
2. Install the compressor inside of the room.
3. When installing the compressor in a small room, set up ventilation fan and duct to keep ambient temperature less than 40℃.
4. When deciding the setting location, please consider about the maintenance space, piping and don't get the hot air and dust into the intake port.  
(front side needs 1000mm or more from the wall, right and left sides need 500mm or more, roof needs 600mm or more and back needs 300mm or more if the compressor is not able to move.)
5. Refer to the installation manual concerning the detail of wiring.



参考

2015/1/16

アネスト岩田株式会社

形式 model	SLP-37EFD/371EFD
名称 name	オイルフリースクロールコンプレッサ Oil-free Scroll Compressor

ANEST IWATA Corporation